

ご報告： サモア独立国 消防車寄贈事業

平成26年度在サモア日本国大使館（在ニュージーランド日本大使館が兼轄）「草の根・人間の安全保障無償資金協力」寄贈事業のもと、同国の消防庁へ日本の自治体より無償譲渡頂いた消防車4台を寄贈いたしました。

車両の現地到着後2015年7月には、日本大使館立会いのもと引渡が完了しましたので、ご報告します。

<現地写真>

<p>1</p> <p><引渡式></p> <p>在サモア日本国大使館 澁田一正・特命全権大使(左)からサモア消防庁 レタア・ダン・デヴォエ会長へ車両のキーが手渡された。</p> <p>澁田大使はララマウガ村から“Tuimaugaalii”という首長の資格を授与され、サモア人から親しまれている。</p>	
<p>2</p> <p><引渡式></p> <p>寄贈関係者一同</p> <p>左端から閣僚を歴任されたハン・ジョアキム・ケイル氏、デヴォエ会長、保健大臣兼医学博士のツイタマ・レオ・タラレイ・ツイタマ氏、澁田大使、教育大臣のマゲレ・マウイリウ氏、国会議員のティアラベア・セイナフォラヴァ氏</p>	

<p>3</p>	<p><寄贈車両></p> <p>引渡式を前に並べられた消防車</p> <p>左奥から宇都宮市、東京都、柏原羽曳野藤井寺消防組合、相模原市の供出車両</p>	
<p>4</p>	<p><寄贈車両></p> <p>宇都宮市供出の災害支援車(中央)</p> <p>地方で多発する自然災害に活躍が期待される</p> <p>右は東京都供出のポンプ車</p>	
<p>5</p>	<p><寄贈車両></p> <p>東京都供出のポンプ車に積載されたホースカーを確認、澁田大使に説明する消防職員</p> <p>各車両には新品のホースと管槍を積載</p>	